

北空知管内女性農業者グループ「きら☆そら」視察研修に行ってきました！

平成30年8月23日（木）に、会員5名で視察研修に行ってきました。

今回の視察先は、次のとおり。

- ①上野ファーム（旭川市永山）
- ②たいせつ農産直売所（旭川市東鷹栖）
- ③JAあさひかわ農産直売所「あさがお」永山（旭川市永山）
- ④上川農業試験場（比布町）

上野ファームでは、農村環境整備および農家生活のゆとり創出に向けて、上野ファームの旭川の風土気候に合わせた庭園づくりを学び、旭川市内直売所では、品揃えや価格設定、展示方法など販売方法を研修しました。

上川農業試験場では、水稻の育成品種や試験内容および園芸作物のハウス無加温周年利用技術について、ほ場・施設見学を行いました。

参加者からは、次の感想があり、農家経営のステップアップにつながる充実した研修となったようです。

「上野ファームの庭は、いつか自宅の庭にも再現できたらいいな」

「直売＝「安い」ではなかった」

「研究員さんのたゆまぬ努力と忍耐によって、美味しいお米が作れることを、改めて実感しました」

「北海道米の歴史を聞いたのが良かった」

「北海道と道外の水稲の品種の違いをわかりやすく、楽しく教えてもらえた」

今後も普及センターでは、女性の栽培技術・知識の習得を含め、経営管理能力向上に向けた支援を行っていきます。



「赤毛」、「坊主」～「ゆめぴりか」など北海道で育成された品種、「あきたこまち」や「ひとめぼれ」など道外品種や病害の抵抗性試験ほ、直播の機械植えの比較試験ほや冷害抵抗性の比較試験ほ、育種施設を見学。



試験課題名「保温装備と耐雪性を強化した北海道型ハウスの無加温周年利用技術の確立」の試験ハウスを見学。今時期は、トマトを栽培中。